

# さくらだより



講師挨拶 尾谷奈哉先生



この時期になると「入試」というものが、近づいている受験生も多くなっていると思います。そして段々と自分の勉強してきた結果が良くも悪くも数字で表れ喜ぶ人、不安になっている人、様々な人がいると思います。ですが、今わかってきている実力とか模擬テストの結果などはどうであれ、目標を下げるのはあまりお勧めめしません。目標を下げ、自分の実力に近いように設定すればそれは受かる確率も上がり安心して勉強できると思います。

ですが、一度目標を下げれば高い目標を持ってそれに近づくために必死にしていた勉強への執着と比べると「安心」して勉強しているせいで少なからず薄くなります。薄くなるということとは、勉強での伸びもなくなっていくきます。同じ高いレベルの志望校を目標に掲げた友人、志望校のレベルを下げた友人は目標への距離が近くなり楽にそこへ到達するかもしれませんが、届くかも分からない状態の高いレベルの志望校へ向かって必死に勉強している自分は不安や焦りで一杯一杯だと思えます。でも諦めずに最後まで勉強していれば、いつしか友人の志望校は通過点になりもし一番上に届かなかったとしてもレベルを下げた志望校をゴールにした友人とそこを通過点にした自分。どちらが勉強に対しての意欲、力が高いで

しょうか。どちらが、その後の学校のテストで良い点を取れるでしょうか。答えは目標を高く持つ側で経験してみてください。

高い目標を目指して勉強したことは、届かなかったとしても必ずどこかで役に立ちます。目標は下げずに最後まで諦めないでください。



明塾恒例!

新春書き初め展

三年

# 希望に輝く春

尾谷 悠 愛

洛北高校附属中学校三年 尾谷悠愛さん



塾生にきてみました!

今年流行りそうなこと



サクラからのクイズ 1月号の答え

今年はハイテクノロジー化されたマスクが流行るんじゃないかなと思います!

同志社女子中学校一年

山口真奈さん

## 募集!

### ゲン担ぎやルーティン



スポーツ選手はよく、勝っている間は髪を切らないとか、試合前には必ずうどんを食べるとか、決めておられる方がいらつしゃいますが、明塾の皆さんは何か自分の決めたルールみたいなものがございますか。試験前に限らず日常のちょっとした決事もいいのでぜひ教えてください。

【応募方法】文章、写真、イラスト等、すべて用紙は自由です。お名前を記入して、担当の先生にお渡し下さい。次号で紹介させて頂きます。

【締め切り】二月十三日(月)  
【特典】先着十名様に図書カード五百円分を進呈させて頂きます。

※募集テーマ以外の作品も、随時受け付けています!